

鎌倉広町の花便り7月

鎌倉広町の森市民の会
自然観察の会 植物班
2018年7月11日

ハンゲショウが白化しました。少し暑さを忘れられそうです。

咲いていた花：アキノタムラソウ、キンミズヒキ、キツネノボタン、シオデ、シロツメクサ、シロバナサクラタデ、ジャノヒゲ、セリ、ダイコンソウ、チダケサシ、トウバナ、ネムノキ、ハエドクソウ、ハンゲショウ、ミツバ、ヤブカンゾウ、ヤブミョウガ、ヤブラン、ヤマノイモなど



ヤブカンゾウ



ハンゲショウ



ヤブラン



オニドコロ



ネムノキ



セリ



シオデ雌花



キンミズヒキ



チゴザサ



ツルニガクサ



ダイコンソウ



ジャノヒゲ



チゴザサ：広町の花図鑑に載っていない花を紹介します。
湿地や畦、休耕田などで見られます。30～50cmくらい
の高さのイネ科の植物です。穂先に緑の実
のようなものを付け、その先に小さな紫の
花を2つ付けます。（花期6～8月）
田んぼで生えるようになると田んぼの
厄介な雑草の一つになってしまいます。



管理棟の花壇の手入れをしています。



ハンゲショウ



ミソハギ



ノコンギク



オカトラノオ



花壇内の花：オカトラノオ、ヤブカンゾウ、ハンゲショウ、ノコンギク、
ミソハギ、ダイコンソウ、

ハンゲショウが花壇でも白化しました。近くで見られるのでじっくり観察してください。
花壇のヨメナにアブラムシが付き、摘んで処理していましたが思った以上に着いてしまい、ツボミがつか
なくなりましたので一部取り去りました。元気なものをまた移植する予定です。

これから見られる花 アキカラマツ、センニンソウ、ツリガネニンジン、ツルボ、タマアジサイ、ツユクサ、ハダ
カホウズキ、ヒヨドリジョウゴ、ノカンゾウ、マンリョウ、コセンダングサ、ノダケなど

自然観察の会の植物班は管理棟花壇の管理と、広町の植物観察をしています。

次回の植物班の活動は9月12日午後1:30から管理棟前に集合です。